

(別紙)

共通点一覧表

共通箇所	共通点	説明	共通の程度
ベッセル (容器部分)	形状、大きさ	解砕、分散効率、メンテナンスの容易さなどを考慮し、試行錯誤の後に、もっとも効率がよいと考えられる形状が採用されている。使用するモーターの容量はベッセル容量に合わせて各モデルごとに設定されている。モデルが異なっても、形状はすべて相似形となっている。	形状、内径寸法が全く同じ。ベッセル容量ごとのモーター容量の設定もまったく同じ(ラインアップが全く同一)。
	構造	下部4分の3が2重構造となっており、隙間部分に液体を注入して温度調節を行うことが可能である	同一の構造である
クロススクリー (横スクリー 破砕羽根)	スクリー の構造、羽の形状、寸法、枚数、羽の間隔	解砕、分散効率を最大化するため、多段十字型ストレート構造を採用し、羽の形状、寸法、枚数、羽の間隔なども、解砕、分散効率を最大化するように設計されている	スクリー の構造、羽の形状、寸法、枚数、羽の間隔すべてが同じ
	軸部分の構造	エアーパージとラビリンス隙間構造により、軸部分への原料の侵入を防止している。メンテナンス性の向上のため、容器内部から部品の取り外しができるようになっている。	細部まで同一の構造である
リッド(蓋) 止めクランプ(止め具)	形状、寸法	一般の市販品ではなく、原告設計のオリジナル品である。	100型について同一の形状、寸法である
メイン ブレード(縦 スクリー 攪拌羽根)	ストレート型ブレードの形状	解砕、分散効率を高める形状となっている	同一の形状である
	Z型ブレードの形状	羽の先端部分を基端部に対して回転方向に先行させることにより、容器内側面に固着した原料を剥り落とす等の効用がある。	Z型ブレードを採用している。
	軸部分の構造	エアーパージとラビリンス隙間構造により、軸部分への原料の侵入を防止している。メンテナンス性の向上のため、容器内部から部品の取り外しができるようになっている。	細部まで同一の構造である
結合材注 入口プラグ	形状	固定ネジを締めることによりプラグ傾斜が押し下げられ、密封性を高める形状となっている	同一の形状である
ディス チャージ部 (排出口)	ディスチャージ プラグとベッセルとのハメ合い部分の形状	原料の挟み込み防止と密閉性確保のための改良を重ねられて現在の形状となっている	同一の形状である
	手動式開閉 ハンドルの形状	操作性を考慮した、最適な形状としている	同一の形状である
	構造	洗浄製を考慮し、クランプのロック解除で間に開放でき、内面の洗浄を容易にしている	クランプの形状、開放できる構造が同じである